

# 市政報告 「明日の習志野」 第4号

発行者：習志野市議会会派「明日の習志野」  
代表 大宮こうた



## 12月定例会：ワクワクする街づくりを！

12月11日、会派代表の大宮こうたが一般質問を行いました。今回も多くの方に傍聴いただきました。ワクワクする街づくりへの想いを込めて行った質問について報告します（一般質問の録画は、習志野市議会Webサイト「市議会インターネット中継」でご覧いただけます）。



「変化を楽しみ、そして、ワクワクする街づくりを！」と熱を込めて主張したうえで、質問を行いました。

### ① 文教住宅都市憲章：憲章を大切にしつつ、時代の変化への適応を！

習志野市の基本理念である「文教住宅都市憲章」は、1970年（昭和45年）に制定されました。市長・副市長との議論で、先取の精神（環境庁設立（1971年）より前に制定！）、住民自治への信念、教育や文化等の重視、という憲章に込められた重要な点を改めて共有しました。そして、「憲章の精神は大事にしつつ、その精神を活かした政策や事業は時代の変化にしっかりと適応すべき。」と強く主張しました。



「文教住宅都市憲章」に基づいて、自然を守り育てていく、教育・福祉・文化を重視する街のために、新しいチャレンジが必要です。

### ② 市制70周年記念事業：街づくりへの参加意識の促進を！

津田沼町から習志野市となって70年となる2024年。その記念事業について議論しました。事業内容は検討中との回答でしたが、単なるお祝いだけでなく、**市民の街づくりへの参加意識を高めるような仕組み、市民参加型補助金制度の拡充**を要望しました。



菊田川。水質がきれいな時は、憩いの場としての可能性を大いに感じます。

### ③ 水辺とともに豊かな街へ：親水性のある水辺を創ろう！

実施中である「緑の基本計画」の進捗状況を確認したうえで、既にある公園の維持管理に必要な予算や人員について適切に管理しつつ、新規事業の実施、特に、**親水性のある水辺を創る**ことを要望しました。谷津干潟、谷津船溜、茜浜、菊田川は、特に可能性が大きいと考えます。

議論を通じて、茜浜での試みとしてキッチンカーを招いたイベントの計画、菊田川の河口付近にある空き地（千葉県管理下）の暫定利用の可能性が明らかになりました。習志野の水辺の可能性を大事にして、ワクワクする取組を引き続き推進、そして、実現していきます。



「義務教育の無償」原則を定める憲法、教育基本法、学校教育法等の法律に、教材の公費負担を禁じる言葉はありません。

### ④ 子どもにやさしい街へ：「隠れ教育費」削減の着実な一歩を！

義務教育における保護者の経済的負担の軽減について、進捗状況を質問しました。教育長から、「**学習教材検討委員会で深まった議論を踏まえて、できることから一つ一つ着実に取り組む。**」という力強い答弁がありました。「**教材等を公費で負担することを禁じている法律はない**」と強く主張し、**必ず実現**できるように今後も綿密にフォローします。

## ⑤住民が主役となる街へ：新習志野駅に直結する歩道橋の可能性！

秋津・茜浜地域の橋ネットワークの展望について議論しました。緑道橋について、地元住民の意見を大事にして、「改修ありき」でなく、老朽化や利用状況を踏まえて検討するように要望しました。前向きな提案として、新習志野駅北口と秋津野球場をつなぐ歩道橋の新設を議論しました。東関東自動車道の高架下を現地調査して、構造上の問題はないことを確認してきました。にぎわい創出、地域全体を見渡した街づくりにつながる歩道橋について粘り強く議論していきます。

鷺沼特定土地区画整理事業について、人口減少の時代に最大 6,800 人が住む新しい街を創るためには魅力づくりが重要である、と主張しました。インターナショナルスクール、常設プレーパーク、こども・若者向け施設等のアイデアを提案しました。

提案した歩道橋のイメージ



にぎわい創出、総合的なワクワクする街づくりに向けた一歩となる歩道橋の新設。実現に向けて粘り強く取り組んでいきます。

## 街づくりへの想い：地方自治は民主主義の「最前線」

「地方自治は民主主義の学校」という言葉があります。私は「学校」ではなく「最前線」だと考えます。生活に密着している課題（教育、福祉、医療等）の多くは地方政治が担っています。「最前線」である地方政治を変えれば、生活が変わってきたと実感できます。自分たちの街は自分たちで決める、この想いを大事にして活動していきます。

## オンラインでの報告：毎月行っています！

毎月一回、オンライン（Zoom）で、活動報告や意見交換を行っています。市政や地方政治に関するご指摘やご提案も大歓迎です。開催については以下の Web サイトでご案内します。「聞くだけ」、「画面 OFF」でも構いませんので、お気軽にご参加いただき、皆様のご意見や想いを寄せていただければ幸いです。

<https://www.omiya-kota.jp/meeting/>

## 会派・所属議員の紹介

## 【会派】明日の習志野（あすのならしの）

2023 年 5 月、ワクワクする習志野を創るために結成された会派。特定の政党や組織の支援は一切受けずに、市民の想いを市政に反映していくことを活動指針としている。

## 【所属議員】①大宮こうた

1980 年 7 月生まれ、1 期目。東京大学教養学部卒、米国シラキューズ大学行政大学院修了。JICA（国際協力機構）勤務後、ワクワクする街づくりで習志野を盛り上げるため、完全無所属で 23 年 4 月の市議選で初当選。

## ともに、明日の習志野へ

日常的な発信は X（旧 Twitter）、Instagram、ブログ、Youtube 等で行っています。オフィシャルサイトのリンクからご覧ください。市政報告のバックナンバーもサイトからご覧いただけます。ご要望、ご意見等もお待ちしています。特に、一緒に習志野を盛り上げたいという方、習志野市政の現状や課題にご興味ある方、ぜひご連絡をいただければ幸いです。ともに、明日の習志野に向かって、習志野市政に前向きな変化をもたらしていきましょう！

【連絡先】✉ [info@omiya-kota.jp](mailto:info@omiya-kota.jp) 📞 090-9130-9434



会派代表の大宮は、議場では最前列の 6 番に座り、積極的に議員活動を行っています。

